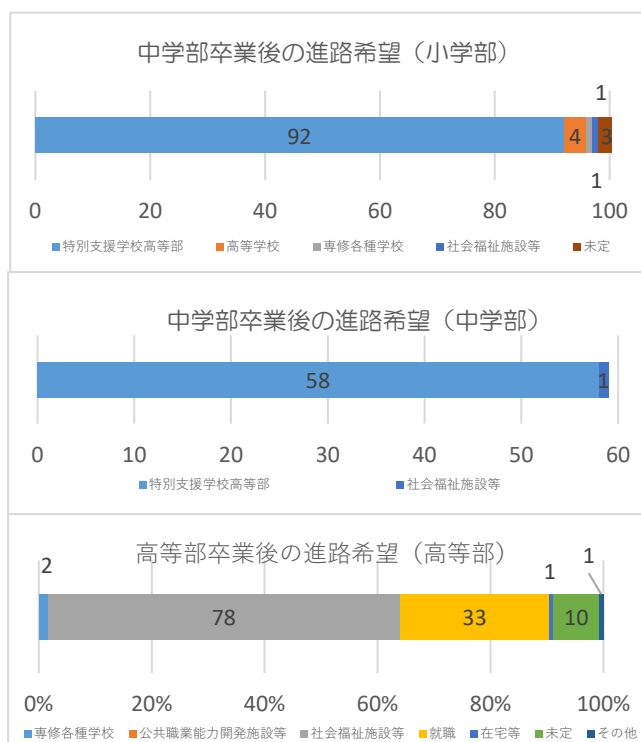


進路希望調査結果（令和3年）

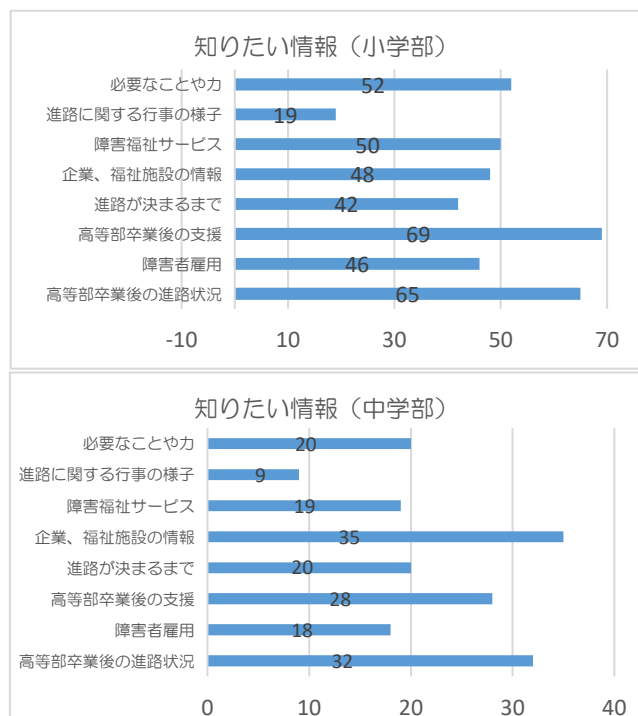
進路希望調査大変お世話になりました。小・中学部は中学部卒業後の進路希望について、高等部については、高等部卒業後の進路希望についてとなります（訪問教育学級は所属する学部に入っています）。

1 中学部卒業後の進路希望について(小中学部対象) 高等部卒業後の進路希望について(高等部対象)



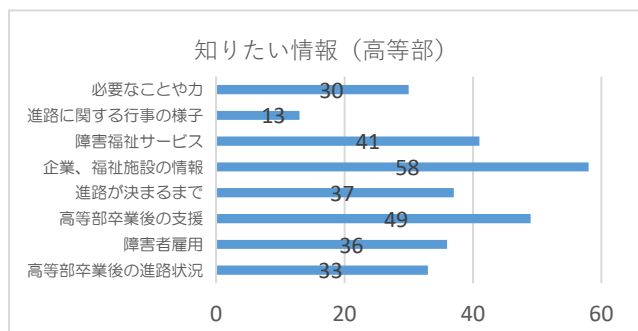
- 希望する理由について代表的なものを記載します。
- （小学部）**
- ・環境が変わらない方が良いと考えるため。
 - ・慣れた場所や環境の中で高等部へも進学することがベストだと考えているため。
 - ・できるだけ社会生活に必要な力を教育課程の中で身に付けさせたい。
 - ・本人に最も適切だと思うため。
- （中学部）**
- ・卒業後、生きていくスキルを身に付けるため。本人にとってちょうどいいと思うため。
 - ・就職、生活の面でのスキルをさらに身に付けてほしいため。
 - ・継続的な支援が受けられるため。
- （高等部）**
- ・本人に合っているため
 - ・入所・短期入所等、複数のサービスあり、先を考えると今から入れたら良いのではないかと考えるため。
 - ・自立して生きていく力を身に付けてほしいため。
 - ・現場実習の際に順調に活動できたため。

2 進路について知りたい情報（複数回答可）



小学部では、『高等部卒業後の支援』について知りたいという意見が最も多く、次に『高等部卒業後の進路状況』という結果になりました。1位と2位の順位は逆になりましたが、小学部段階から高等部卒業後のことを考えている保護者の方が多いことが分かりました。卒業後の進路状況につきましては、ホームページに掲載してありますので、御確認ください。卒業後の支援については、支援の主管が学校ではなく、福祉施設であれば相談支援専門員や市町の福祉課、企業であれば就業・生活支援センターや各ハローワークとなります。

中学部では、『企業、福祉施設の情報』について知りたいという意見が最も多く、次に『高等部卒業後の進路状況』という結果になりました。早いうちにいろいろな情報を得ておくことは、大切なことです。希望する施設や企業等がありましたらお問合せください。また、夏季休業中には福祉施設説明を実施しました。福祉施設の職員から直接話を聞ける良い機会となります。来年度も実施の予定です。是非御参加ください。



高等部では、『企業、福祉施設の情報』が昨年度に引き続き、最も多い意見となりました。

企業、福祉施設の情報につきましては、御家庭のニーズに応じて適宜お伝えするようにしております。お子様の実態や御家庭の状況で希望が決まると思いますが、その際、御家庭内で1番重要視するものは何かを明確にしておくことで、ピンポイントで必要な情報が提供できると考えます。将来のことを見据えながら早めに担任に御相談ください。

3 卒業後、困った時はこちらへ …各相談窓口案内…

こんな時はこちらへ・・・	名称	住所	電話
生活のことに関しては、お住まいの役所・役場の福祉関係機関にお問い合わせください。	大田原市福祉課	大田原市本町1-3-1	0287-23-8921
	那須塩原市社会福祉課	那須塩原市共壘社108-2	0287-62-7026
	那須町保健福祉課	那須町寺子丙3-13	0287-72-6917
	矢板市社会福祉課	矢板市本町5-4	0287-43-1116
生活のこと、福祉サービスのことなど、あらゆる面での相談に応じていただけます。また、必要な情報の提供や助言、各関係機関との連絡調整も行っています。	大田原市障害者相談支援センター	大田原市若草1-832	0287-20-6751
	那須塩原市障害者相談支援センター	那須塩原市共壘社108-2	0287-62-7787
	地域生活支援センターゆずり葉	那須塩原市宮町2-14	0287-63-7777
	指定相談支援事業所ノエル	那須町豊原乙1189	0287-73-5315
	矢板市障がい児者相談支援センター	矢板市本町7-21	0287-40-0886
企業に就職している方、企業に就職・再就職を目指している方はこちらに相談してください	県北圏域障害者就業・生活支援センター	さくら市櫻野1270	028-681-6633

4 高等部卒業後の支援(関わり)

卒業後は支援の主管が学校ではなくなりますが、進路先への定着を図るために関係機関と連携をしながら、3年をめぐりて卒業後支援を実施しております。

卒業後1年目

(1) アンケートによる適応状況把握

- ① 企業 (10月)
- ② 福祉施設 (10月)

(2) 進路先への訪問

- ① 企業 (4月、夏季休業中、随時)
- ② 福祉施設 (夏季休業中、随時)

課題が見られた場合は、必要に応じて、関係機関及び保護者、本人と連絡を取り解決を図ります。

卒業後2、3年目

(1) アンケートによる適応状況把握

- ① 企業 (10月)
- ② 福祉施設 (10月)

課題が見られた場合は、必要に応じて、関係機関及び保護者、本人と連絡を取り解決を図ります。